

被扶養者特定健診の取り組みについて ～受診率向上をめざして～

川崎重工業健康保険組合

健康管理課

保健師 山岡 由加利



 **Kawasaki**
Powering your potential

川崎重工業健康保険組合の概要

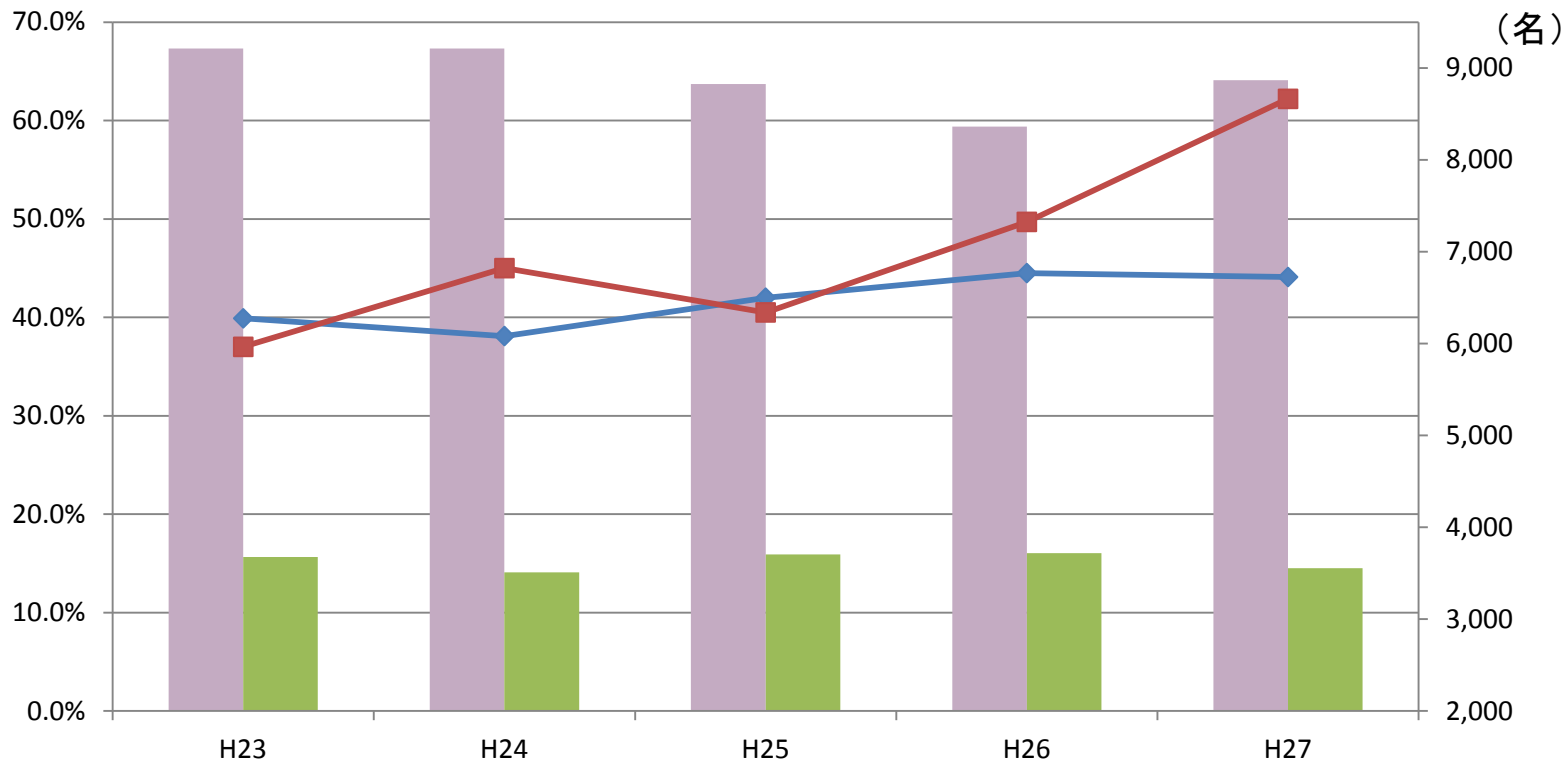
(平成28年10月末現在)

- 加入事業所数 44 事業所
北海道から沖縄まで点在
主な地域は兵庫、東京、岐阜、香川
- 被保険者数 27,686人
(男性:24,414人 女性:3,272人)
- 被扶養者数 30,363人
- 扶養率 1.097
- 被保険者の平均年齢 41.06歳

川重健保における 被扶養者特定健診について

被扶養者特定健診実施状況

対象者(名) 受診者(名) 受診率 全体計画値



	H23	H24	H25	H26	H27
対象者(名)	9,214	9,213	8,827	8,364	8,868
受診者(名)	3,676	3,509	3,706	3,719	3,553
受診率	39.9%	38.1%	42.0%	44.5%	44.1%
計画値	37.0%	45.0%	40.5%	49.7%	62.2%

(国への実績報告値より)

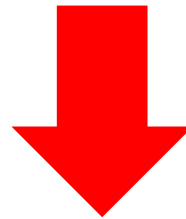
被扶養者特定健診 選択コース (H28年度)

コース	自己負担	内 容	備 考	H27 割合
レディース セミナー	なし	特定健診基本項目 貧血検査、骨密度測定、 歯科検診、肌年齢測定 便潜血検査	昼食の提供、 保健師による食事の話、 ヨガ体験	9.7%
巡回健診	なし	特定健診基本項目、貧血 視力検査、胸部X線検査 心電図 子宮がん・乳がん検診	28年度～ 乳がん検診 超音波・マンモグラフィーの 併用受診可能	36.7%
集合契約	なし	特定健診基本項目	A・Bともに受診可	22.5%
人間ドック	あり	特定健診基本項目等 血液一般、その他	35,40,45,50,55,60歳の被扶 養者女性は主婦ドックとして 5,000円で受診できる	25.4%
個人送付 等	なし	特定健診基本項目	パート先等で受けた健診 結果を提出	5.6%

受診率向上に向けた 取り組みについて

取り組みの背景

特定健診受診率の伸び悩み



未受診者の健康状態が把握できない
被扶養者の健康のために何が必要か
保健事業の方策を立てづらい

取り組みの推移(H25～H27)

年度	おもな取り組み	取り組みの詳細
H25	ガイドブックリニューアル	<ul style="list-style-type: none">・2色刷り→フルカラー・受診券の余白部分を活用、受診を促す文章を挿入
	巡回健診の充実	<ul style="list-style-type: none">・貧血・腎機能検査を追加・心電図、胸部X線検査、視力検査、子宮がん・乳がん検診を同時受診可能に
H26	(未受診者) 封書による健診再案内	健診申し込み用紙、返信用封筒、健診結果記入用紙を同封
H27	未受診者アンケート	H20年度からの継続加入者かつ、経年未受診者にアンケートを実施

1. 特定健診に関連した取り組み

1) 巡回健診の充実

実施時期：H25年度～

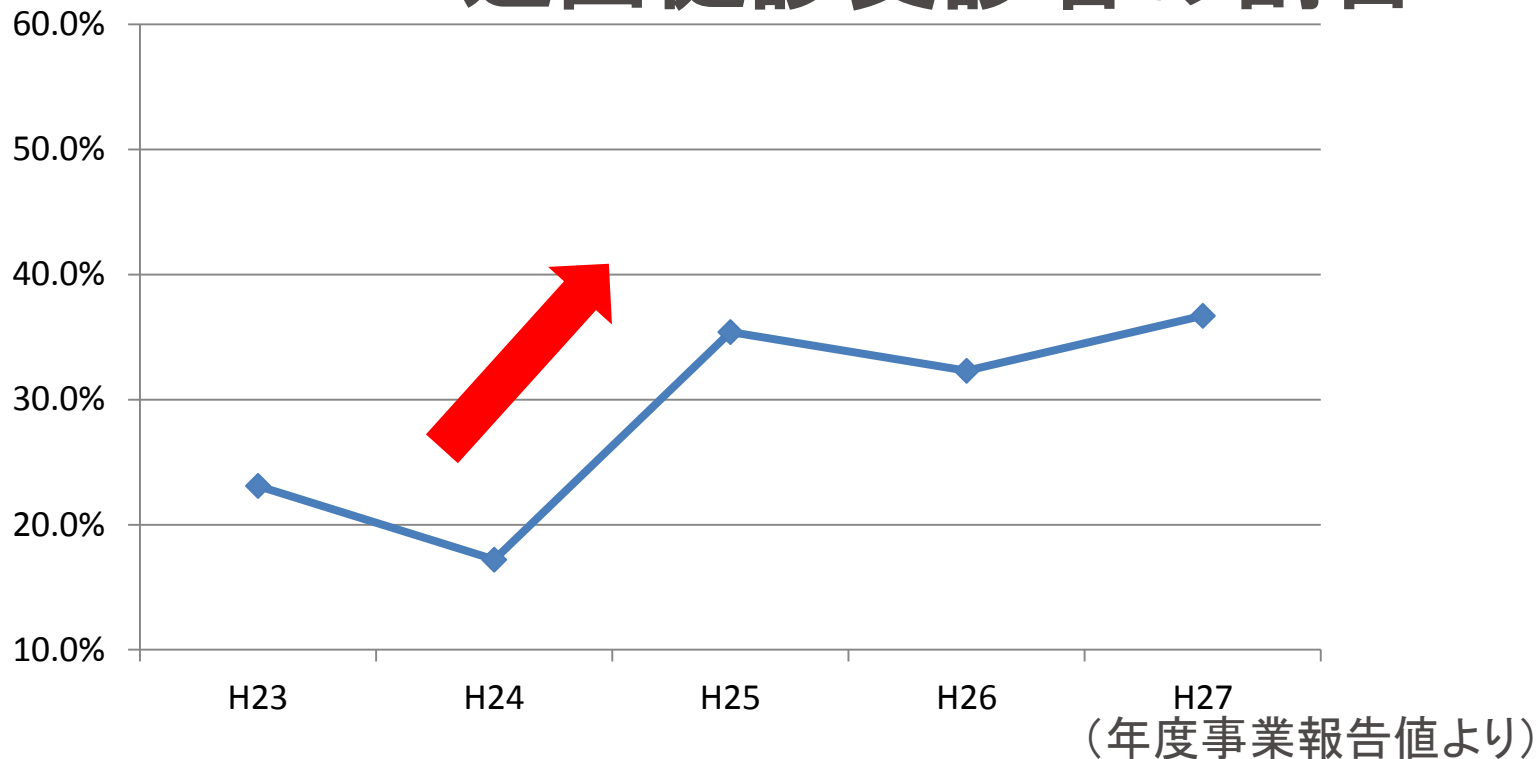
内 容：①受診会場の全国展開

H24までは兵庫県・岐阜県のみ

②検査項目の追加

- ・腎機能、貧血、心電図、胸部X線、視力(全員)
- ・子宮がん・乳がん(希望者)

特定健診受診コースにおける 巡回健診受診者の割合



- ・会場・検査項目の充実が受診行動につながった
- ・巡回健診をさらに充実させることで、受診率向上を期待

1. 特定健診に関連した取り組み

2) 未受診者アンケートの実施

実施時期：H27年6月

対 象：H20年度からの継続加入者で、H27年度
まで一度も特定健診の登録がない

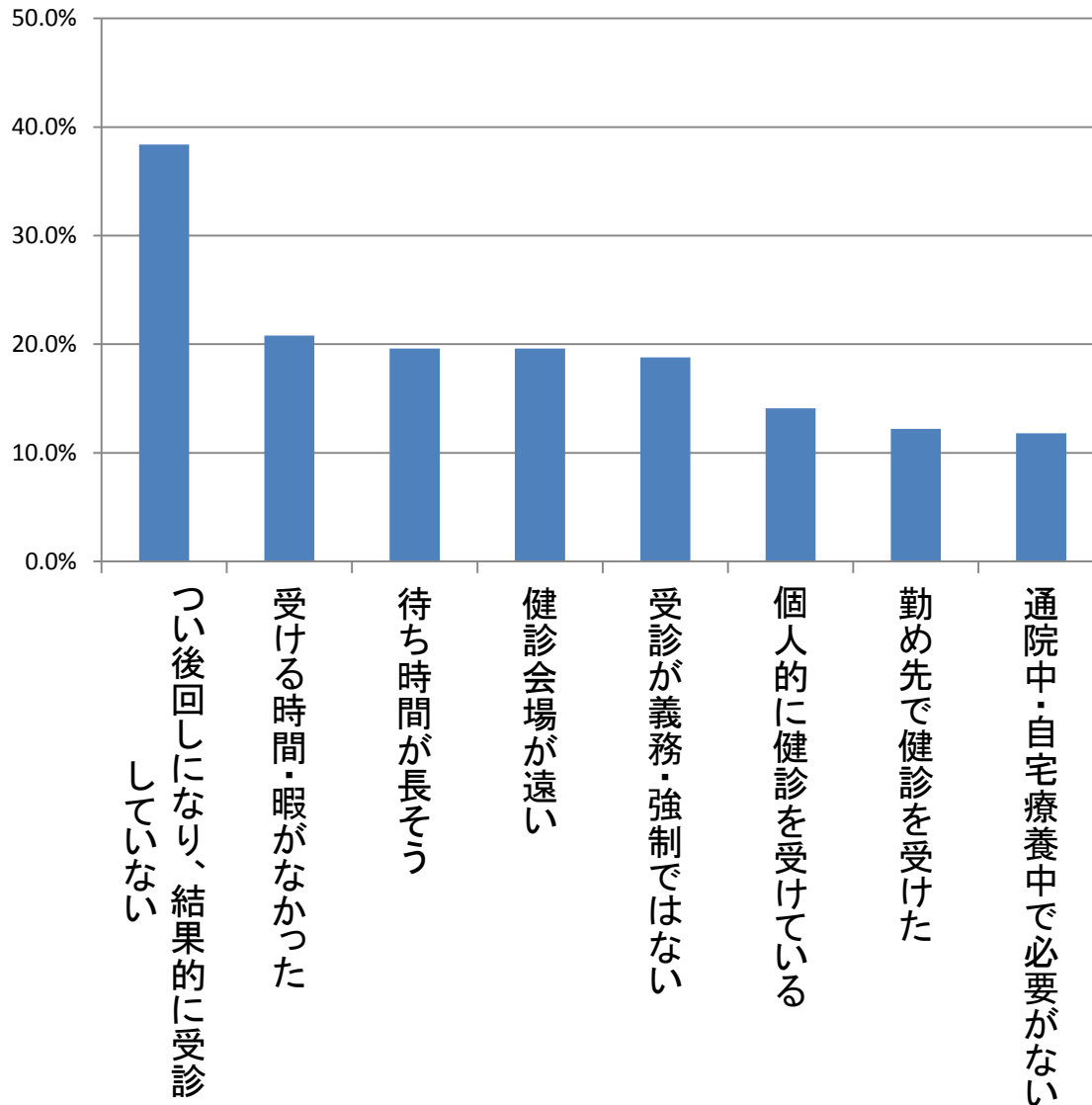
被扶養者 1,196名

(H27年対象者の13.5%)

回答数：255名(回答率：21.3%)

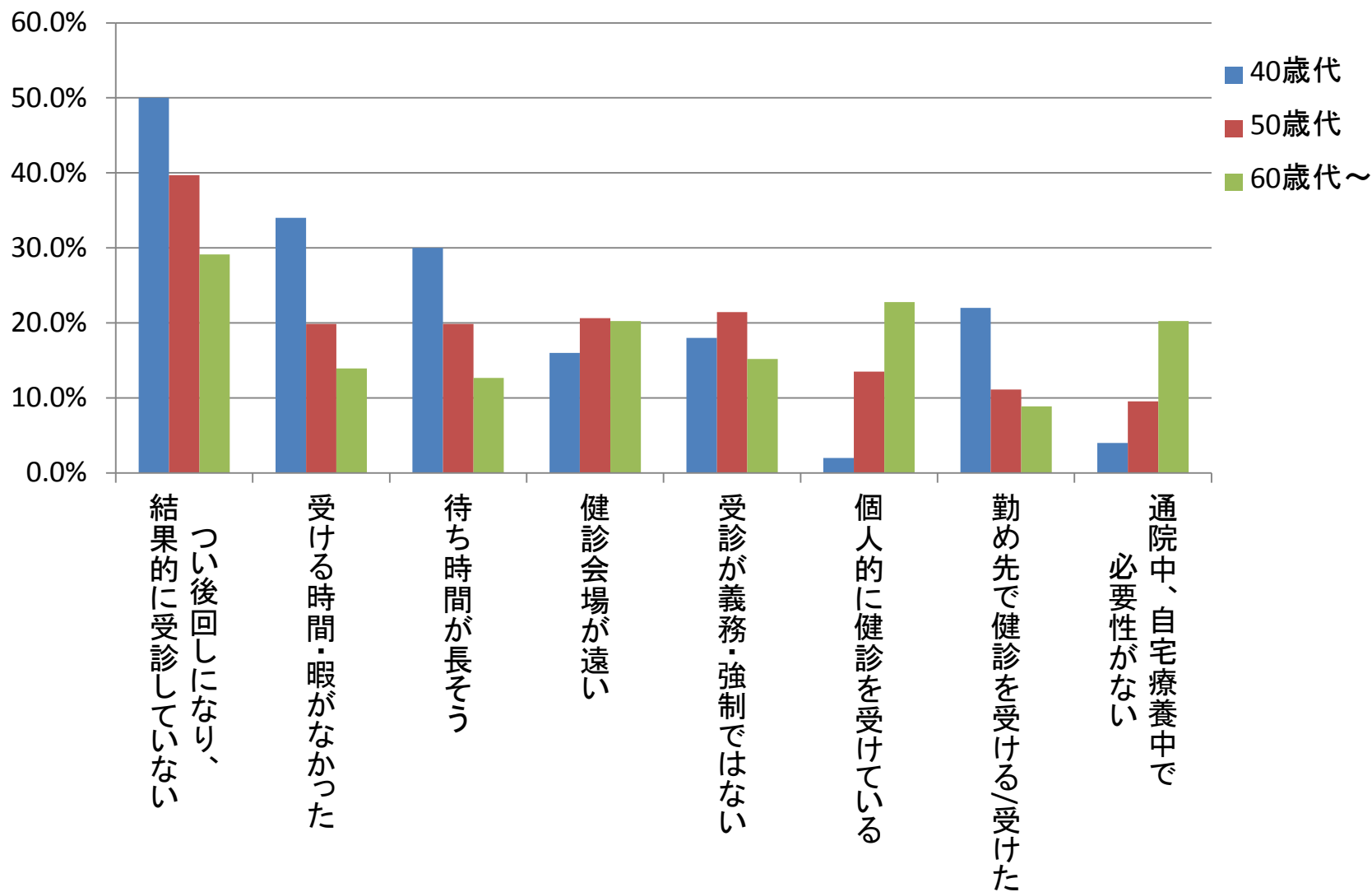
年齢	40歳代	50歳代	60歳～	全体
対象者(名)	197	564	435	1,196
回答数(名)	50	126	79	255
回答率	25.4%	22.3%	18.2%	21.3%

未受診理由 ①全体

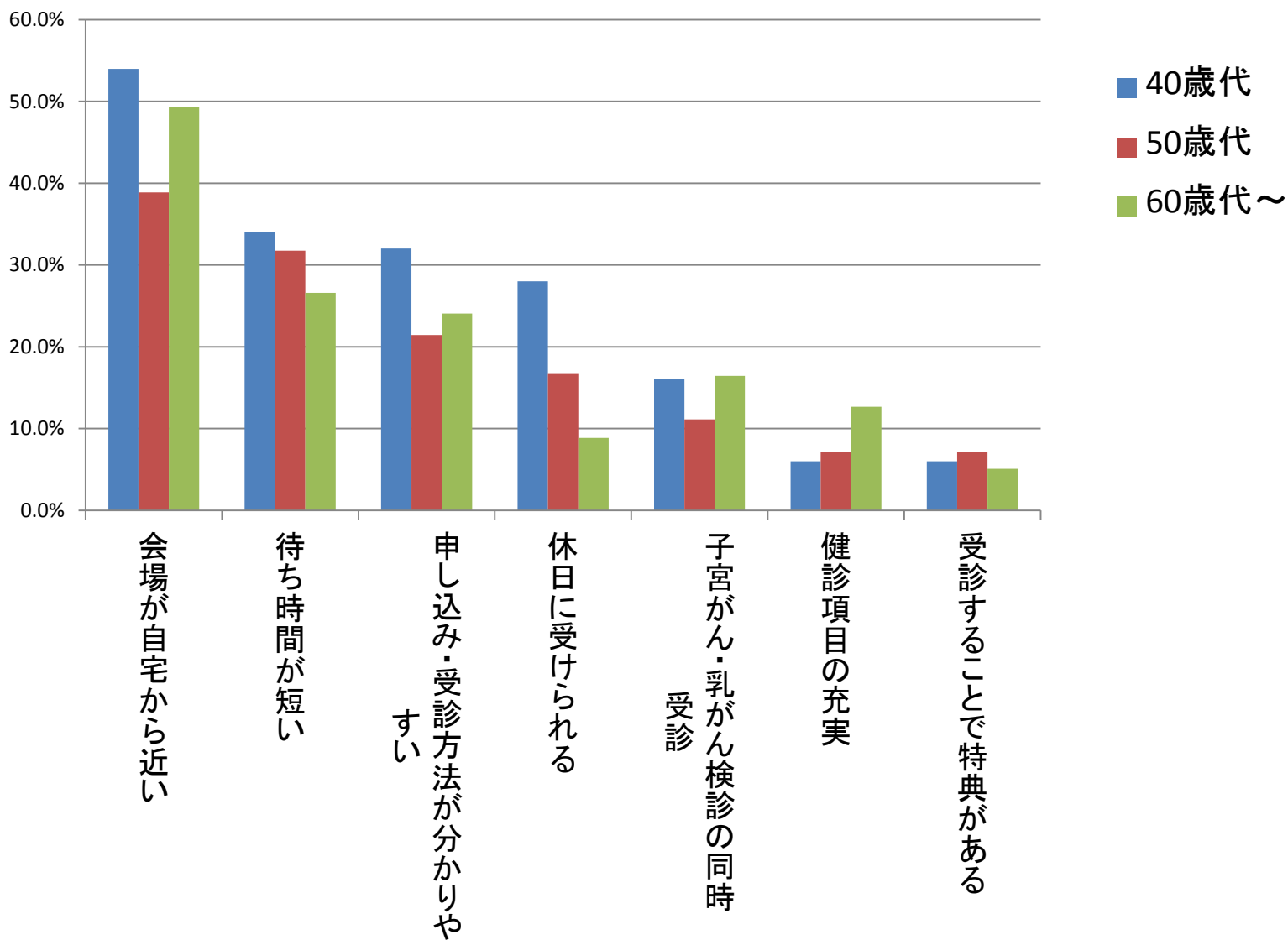


回答数:255

未受診理由 ②年代別



受診しやすくなる条件



＜実施結果・考察＞

(1) 多かった未受診理由(全体)

「つい後回しになり、結果的に受診していない」

⇒特定健診の存在は知っているものの、
健診を受ける必要性への認識が薄い

＜対策＞

①「なぜ健診を受ける必要があるか」を啓発

②繰り返しの広報、早めの再案内

⇒タイミングがあえば受診につながる？

(2) 今後どのようなになれば受診するか

- ①「会場が自宅から近い」
- ②「待ち時間が短い」
- ③「申し込み・受診方法が分かりやすい」

<対策>

- ・対象者の自宅から近い会場を案内
- ・受付時間があらかじめ指定され、待ち時間が短い巡回健診をアピール

★H28年度新規事業 「GISを活用した受診勧奨」

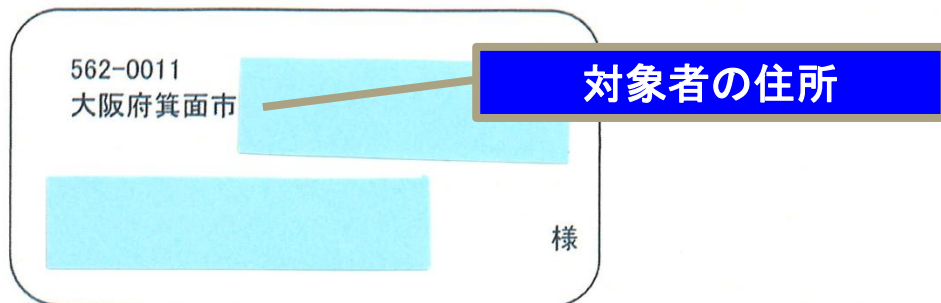
未受診者は
どの地域に多い？

どうすれば効
果的な案内が
できる？



巡回健診会場は、対
象者の多い地域でも
網羅されているのか
な？

①平成28年度 特定健診再案内



平成28年度 特定健診 再度のご案内

「特定健診の案内は来たけれど、そのうち申し込もうと思っているうちに、つい忘れてしまって…。」といった。このご案内が届いた今が健診を受けるチャンスです！

「元気だから大丈夫」「忙しいから健康だから」と思っている方も、異変を感じる前に体の変化をキャッチしましょう。

また、健診コースの一つ
記のとおりご案内します。

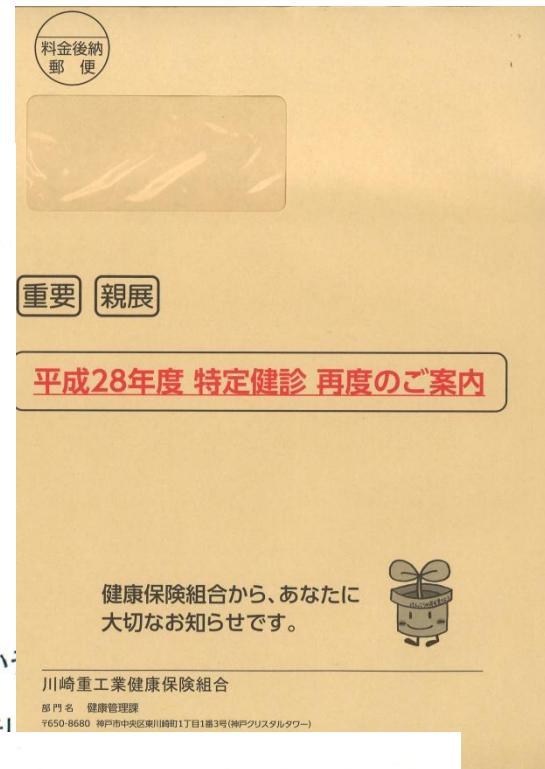
巡回健診について

◇日程および会場

地域	日程	会場コード	会場	乳房超音波	乳房マンモ	子宮
豊中市	2016/12/28	330161228	千里阪急ホテル	○	○	○
豊中市	2017/01/18	330170118	千里阪急ホテル	×	×	×
豊中市	2017/01/31	330170131	千里阪急ホテル	○	○	○
豊中市	2017/02/01	330170201	千里阪急ホテル	○	○	○
豊中市	2017/02/09	330170209	千里阪急ホテル	○	○	○

GISで解析した対象者の最寄り会場を
個人ごとに反映

会場がありません。別紙「今すぐ特定健診を申し込む」をご利用ください。別紙「今すぐ特定健診を申し込む」をご利用ください。別紙「今すぐ特定健診を申し込む」をご利用ください。



②新規巡回健診会場(委託機関からの提案)



対象者が密集しているのに、近くに巡回健診会場のない地域があった。

⇒会場が増えることによる受診率の向上を期待

2. その他の取り組み

若年被扶養者アンケートの実施

実施時期：H28年6月

対象：兵庫県・岐阜県・香川県および

関東（東京都・千葉県・神奈川県）在住の
30歳代の被扶養者女性（妻・内妻）

2,509名

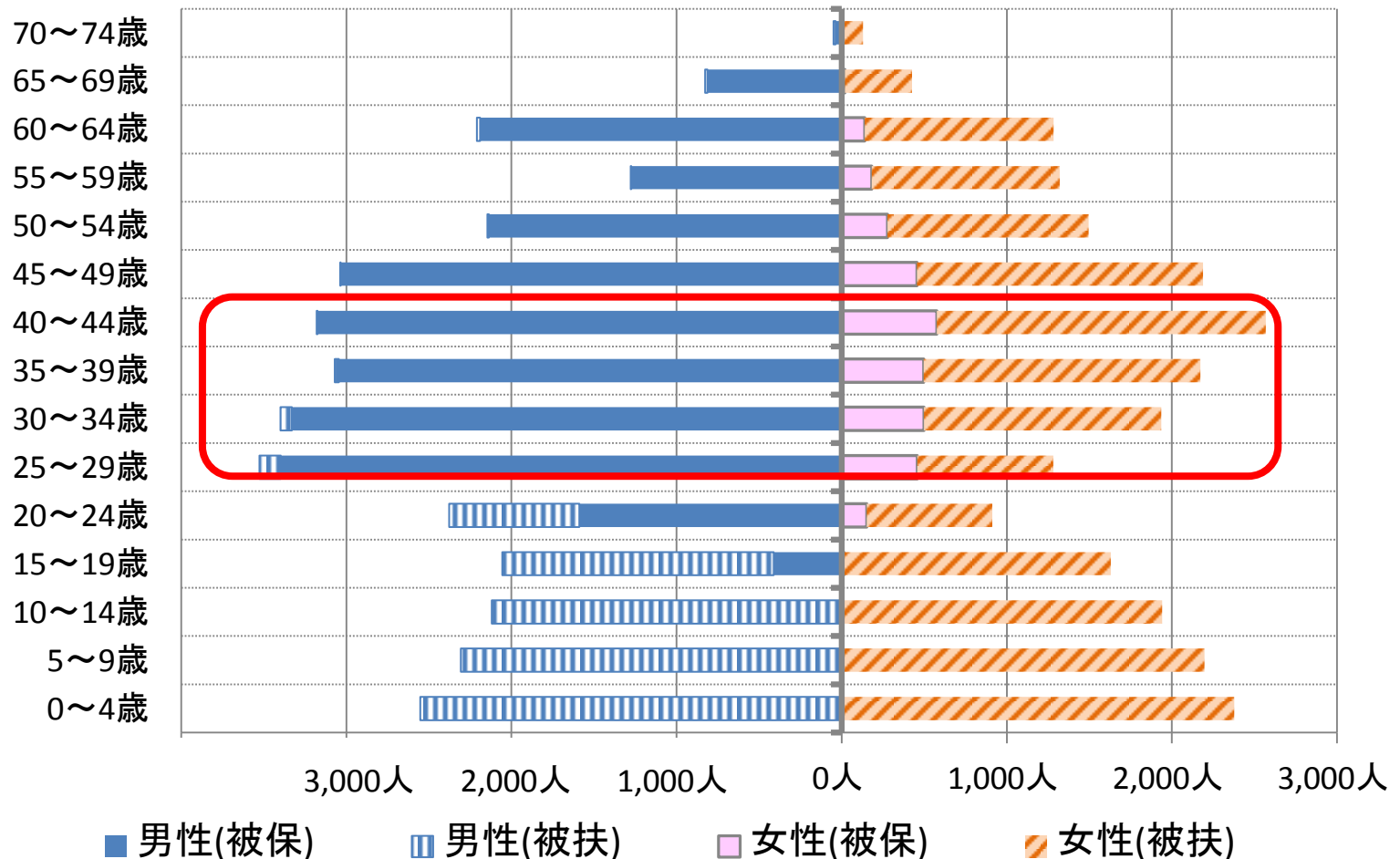
その他：回答者に謝礼進呈（500円分図書カード）

回答数：1,505名（回答率：60.0%）

インセンティブが有効だった？

川重健保 年齢別加入者分布

(H28.8.31現在)



<アンケートの目的>

若年被扶養者の健康づくり事業に関する

ニーズの把握

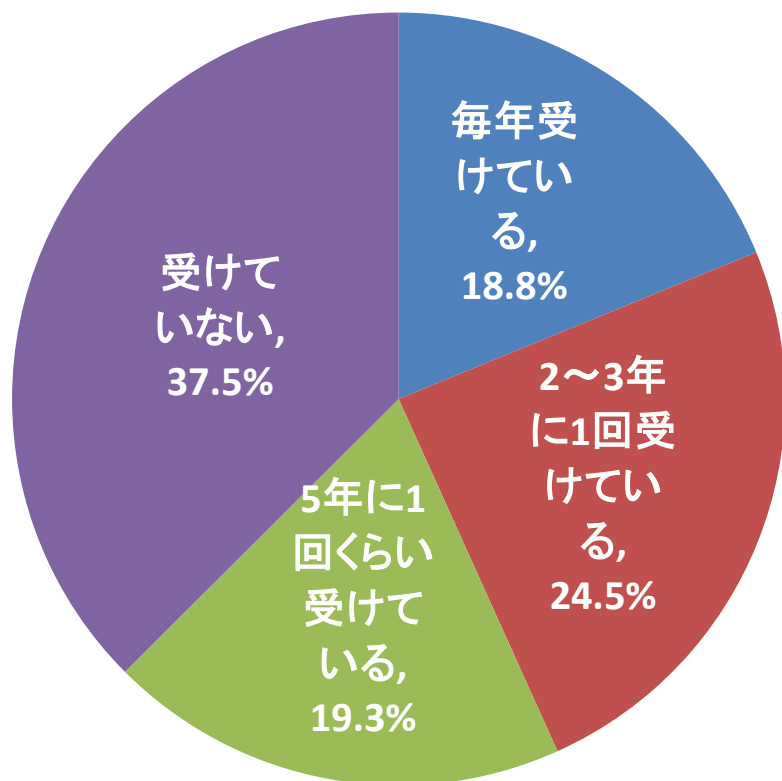
⇒若年被扶養者に、どんなアプローチができるか

<設問内容：一部抜粋>

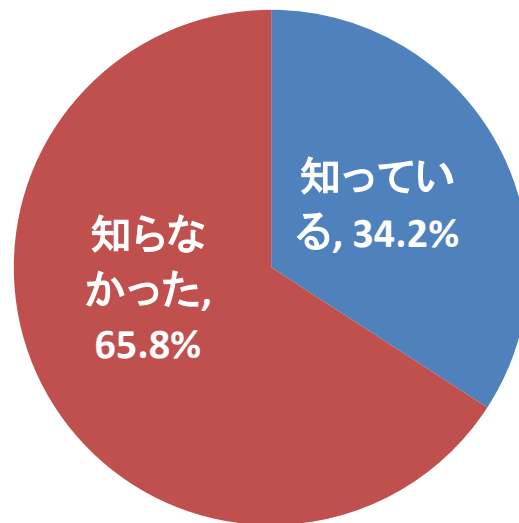
- 健診（検診）に関する意識や行動
- 健保事業で知っている/利用しているもの
- 参加したいと思うセミナーの特色
- よく目を通す健保広報物

アンケート結果

●定期的に健診を受けているか？



●子宮がん・乳がん検診補助事業を知っているか？



回答数 1,505名

健診受診に関する設問から見えたこと

5年に1回以上でも受けている層が60%

・「毎年」「2～3年に1回」

⇒パート先等で受診？

・「5年に1回」

⇒主婦ドックで受診？

<対策>

・ 30歳代からの健診(検診)受診を啓発

・ 健診(検診)補助事業のアピール

⇒40歳までに1回でも健診を受診している

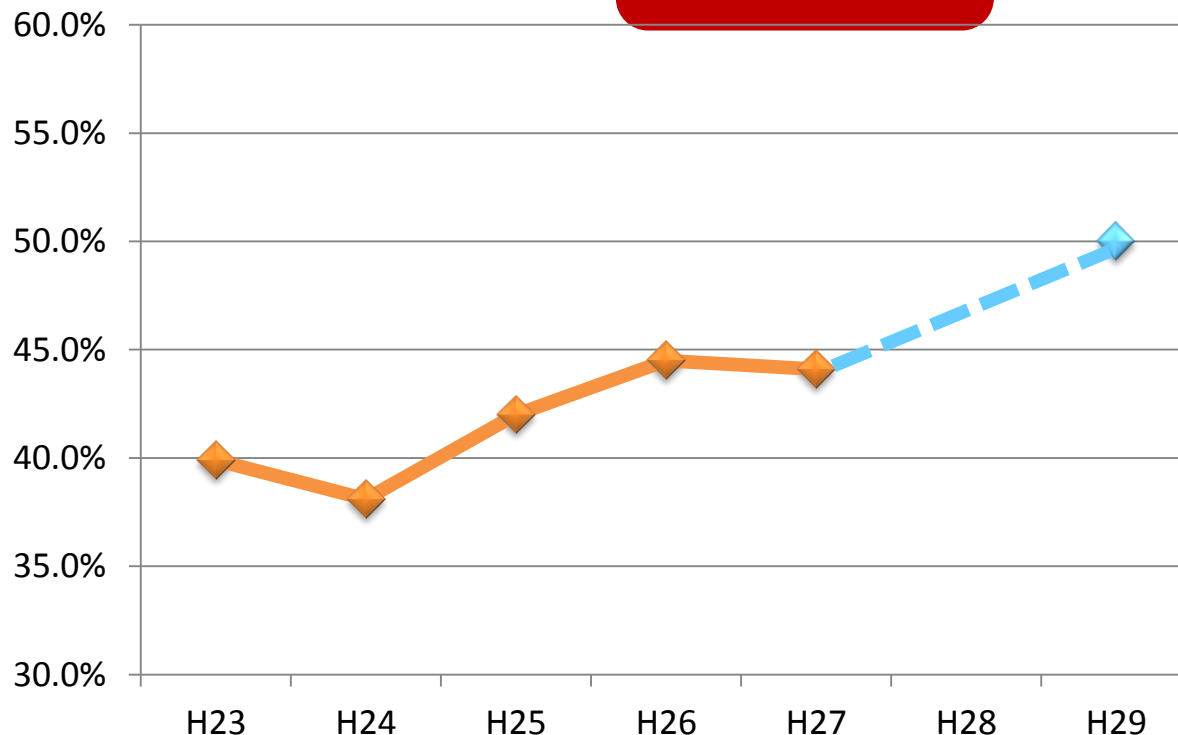
層を、40歳以降の定期受診につなげる

受診率向上に向けた 今後の展開について

★第2期末特定健診受診率 50%

実績のある健診受診率を直近の目標に

主婦ドック
52%



具体的な取り組み

実施項目	詳細	備考
地図情報に基づく健診会場案内	受診券の余白を活用し、対象者の住所に近い健診会場を案内	該当会場がない方への対応が課題
インセンティブの付与	受診者に、アンケート回答を条件にしたインセンティブ付与	・インセンティブの有効性を検証
被扶養者の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・累積受診の傾向 ・事業所単位の受診率 ・経年未受診者の医療機関受診状況 等 	受診者/未受診者の違い、未受診者の傾向などが把握できるかが課題

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する
“Global Kawasaki”